

(1) 環境基準達成状況

(令和07年度)

種別	測定局名	二酸化硫黄 (SO ₂)		浮遊粒子状物質 (SPM)		浮遊粒子状物質 (SPM) (黄砂発生日除外)		二酸化窒素 (NO ₂)		光化学オキシダント (O ₃)		一酸化炭素 (CO)		微小粒子状物質 (PM _{2.5})			微小粒子状物質 (PM _{2.5}) (黄砂発生日除外)		
		1日平均値 (2%除外値) (ppm)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (mg/m ³)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (mg/m ³)	達成 状況	1日平均値 (年間98%値) (ppm)	達成 状況	1時間値 (最高値) (ppm)	達成 状況	1日平均値 (2%除外値) (ppm)	達成 状況	1年平均値 (μg/m ³)	1日平均値 (年間98%値) (μg/m ³)	達成 状況	1年平均値 (μg/m ³)	1日平均値 (年間98%値) (μg/m ³)	達成 状況
大気局	市役所	n.d.	-	0.035	○	0.035	-	0.018	○	0.111	×	n.d.	-	10.3	24.7	○	10.3	24.7	-
	壬生	0.002	○	0.034	○	0.034	-	0.019	○	0.112	×		-	9.4	24.1	○	9.3	24.1	-
	伏見	0.002	○	0.032	○	0.032	-	0.023	○	0.124	×		-	10.1	24.1	○	10.0	23.9	-
	山科	0.002	○	0.036	○	0.036	-	0.018	○	0.104	×		-	8.6	22.9	○	8.5	22.9	-
	左京	n.d.	-	0.037	○	0.037	-	0.015	○	0.097	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	西京	0.001	○	0.038	○	0.038	-	0.016	○	0.122	×		-	8.7	22.0	○	8.7	22.0	-
	久我	n.d.	-	0.035	○	0.035	-	0.022	○	0.117	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	北	n.d.	-	n.d.	-	n.d.	-	0.012	○	0.104	×		-	n.d.	n.d.	-	n.d.	n.d.	-
	醍醐	n.d.	-	0.031	○	0.031	-	0.019	○	0.105	×		-	8.9	21.9	○	8.8	21.9	-
自排局	南	n.d.	-	0.032	○	0.031	-	0.027	○	n.d.	-	0.5	○	10.6	24.5	○	10.5	24.5	-
	大宮		-	0.033	○	0.032	-	0.024	○		-	0.5	○	10.7	24.6	○	10.7	24.6	-
	山科		-	0.034	○	0.034	-	0.024	○		-	0.5	○	10.5	25.3	○	10.5	24.3	-
	上京		-	0.037	○	0.037	-	0.018	○		-	n.d.	-	11.2	27.2	○	11.1	27.2	-
	西ノ京		-	0.032	○	0.032	-	0.019	○		-	n.d.	-	9.1	23.4	○	9.0	23.4	-
環境基準		1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。		1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。		1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。		1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。		1時間値が0.06ppm以下であること。		1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。		1年平均値15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。			1年平均値15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。		
短期的評価		測定を行った日についての1時間値の1日平均値または各1時間値を環境基準と比較する。		測定を行った日についての1時間値の1日平均値または各1時間値を環境基準と比較する。						測定を行った日についての各1時間値を環境基準と比較する。		測定を行った日についての1時間値の1日平均値若しくは8時間平均値を環境基準と比較する。		1日平均値の年間98%値を環境基準と比較する。					
長期的評価		1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は非達成と評価する。		1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は非達成と評価する。				1日平均値の年間98%値を環境基準と比較する。				1日平均値の年間2%除外値を環境基準と比較する。ただし、1日平均値につき環境基準を超える日が2日以上連続した場合は非達成と評価する。		1年平均値を環境基準と比較する。					

注1 n.d.(no data)：測定を実施していない又は年間の有効測定日数に満たないためデータなし。
注2 達成状況は、長期的評価による達成(○)又は非達成(×)を示す(O₃・PM_{2.5}は環境基準の達成状況を評価)。
黄砂発生日()を除外した場合の評価は行わない(平成21年9月9日環水大総発第090909001号第2の2)
令和08年(1月16日、1月17日)